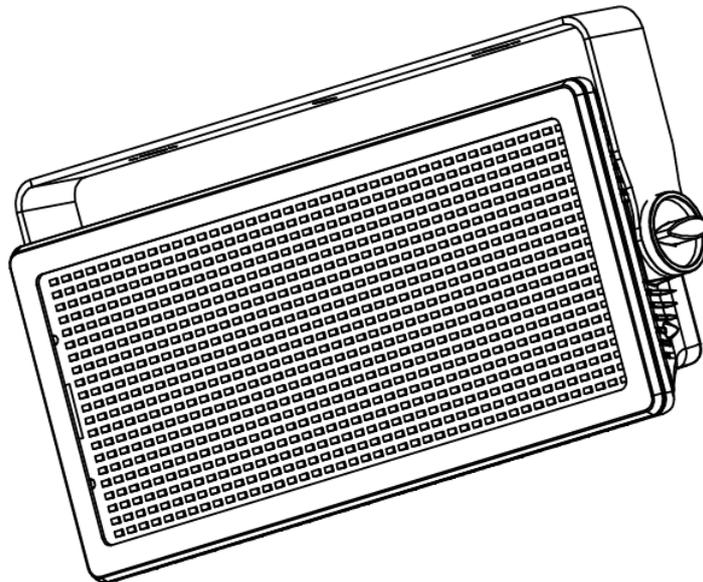


EK

epulse3000

High power LED strobe / blinder
with 6 individually controllable modules
and advanced effects in a slim profile

取扱説明書 Ver1.00



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は、EK EPULSE 3000 をご購入いただき誠にありがとうございます。

EPULSE 3000 は、882 個のクールホワイト SMD LED を搭載した LED ストロボです。
本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- ・ 882×0.5W 6500K LED
- ・ 頑丈なダイキャストボディ採用
- ・ ビーム角度 120 度
- ・ フリッカーフリー対応
- ・ 3PIN、5PIN XLR 入出力

製品仕様

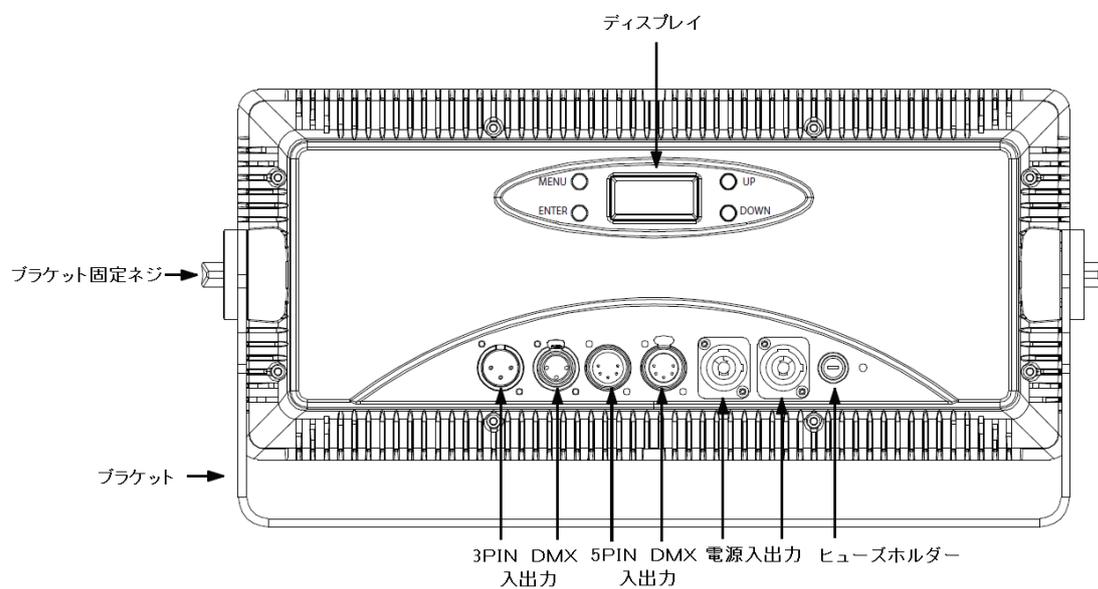
モデル	EPULSE 3000
LED	882×0.5W 6500K LED
ビーム角度	120 度
DMX チャンネル数	1/5/6/10 チャンネルモード
電源コード連結数	最大 2 個
消費電力	450W
ヒューズ	T5A/250V
電源	AC100V 50/60Hz
重量	5kg
寸法	455×221×80mm

※製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合がございます。

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりする事のない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は、必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

各部の名称



基本操作

EPULSE 3000 は、4 つのボタン (Menu、Up、Down、Enter) を使い設定を行います。

- Menu ボタン : 動作モードを表示させます。
- Up ボタン : 数値を1つ上げます。
- Down ボタン : 数値を1つ下げます。
- Enter ボタン : 確定させます。

【 ファンクションメニュー 】

Auto	Auto 0	0-100	オートプログラムモード
	Auto 1		
	Auto 2		
	Auto 3		
	Auto 4		
	Auto 5		
	Auto 6		
	Auto 7		
Static	Dimmer	0-255	マニュアルモード
	Strobe	0-255	
Back Light	on		バックライト常時点灯
	10s		バックライト 10 秒後 消灯
	20s		バックライト 20 秒後 消灯
	30s		バックライト 30 秒後 消灯
Info	Auto		テストモード
	FixHours		動作時間
	Version		バージョン表示
Address	Address	001-512	DMX スタートアドレス
Channel	1ch		DMX チャンネルモード
	5ch		
	6ch		
	10ch		
M & S	Master		マスター・スレーブモード
	Slave		
Temp	灯体温度表示		

【 動作モード 】

EPULSE 3000 には、以下の3つの動作モードがあります。

- オートモード : 内蔵された7種類のプログラムのうちの1つを再生します。
- マニュアルモード : 点滅のスピードと輝度をマニュアルで調節します。
- マスター・スレーブモード : サウンドアクティブモード、オートモードで複数の White-Par12 を使用する際、親機とした一台に子機を同期させて動作させます。
- DMX モード : DMX コントローラー等で制御することができます。

各モードの設定

【 オートモード 】

1. ディスプレイに「Auto」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、「Auto 0」から「Auto 7」の任意の値を表示させます。
4. 「ENTER」ボタンを押します。
5. ディスプレイに「S--」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
6. 「ENTER」ボタンを押します。
7. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、「0」から「100」の任意の値を表示させます。
8. 「ENTER」ボタンを押します。

※「Auto 0」から「Auto 7」はプログラムナンバーを「0」から「100」はプログラムスピードを表します。

【 マニュアルモード 】

1. ディスプレイに「Static」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、「Dimmer」または「Strobe」を表示させます。
4. 「ENTER」ボタンを押します。
5. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、「000」から「255」の任意の値に設定します。
6. 「ENTER」ボタンを押します。

※「000」から「255」の数字は、LED の輝度と点滅のスピードを表します。

【 マスター・スレーブモード 】

Master 機

1. マスターとなる灯体とスレーブとなる灯体を接続します。
2. マスターとなる灯体をオートモードに設定します。

Slave 機

1. ディスプレイに「M & S」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「Slave」と表示させます。
3. 「ENTER」ボタンを押します。

【 DMX モード 】

1. ディスプレイに「Address」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンで、「001」から「512」の任意のスタートアドレスを設定します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。
5. ディスプレイに「Channel」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
6. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、「1ch」「5ch」「6ch」「10ch」の任意のチャンネルモードを選択します。
7. 「ENTER」ボタンを押します。

DMX チャート

1 チャンネルモード

チャンネル	機能	DMX 値	内容
1	ストロボ	000-005	ブラックアウト
		006-249	ストロボスピード 遅→速
		250-255	0-100%

5 チャンネルモード

チャンネル	機能	DMX 値	内容
1	明るさ	000-005	ブラックアウト
		006-255	暗 → 明
2	デュレーション	000-255	15 ~ 990ms
3	フラッシュレート	000-005	点滅なし
		006-255	1Hz ~ 30Hz
4	エフェクト	000-005	エフェクトなし
		006-042	ランプアップ
		043-085	ランプダウン

		086-128	ランプアップ - ダウン
		129-171	ランダム
		172-214	ライティング
		215-255	スパイク
5	ピクセルコントロール	000-005	エフェクトなし
		006-042	プログラム1 遅→速
		043-085	プログラム2 遅→速
		086-128	プログラム3 遅→速
		129-171	プログラム4 遅→速
		172-214	プログラム5 遅→速
		215-255	プログラム6 遅→速

6 チャンネルモード

チャンネル	機能	DMX 値	内容
1	フラッシュ 1	000-005	ブラックアウト
		006-249	フラッシュレート 遅→速
		250-255	ブラインダーエフェクト
2	フラッシュ 2	000-005	ブラックアウト
		006-249	フラッシュレート 遅→速
		250-255	ブラインダーエフェクト
3	フラッシュ 3	000-005	ブラックアウト
		006-249	フラッシュレート 遅→速
		250-255	ブラインダーエフェクト
4	フラッシュ 4	000-005	ブラックアウト
		006-249	フラッシュレート 遅→速
		250-255	ブラインダーエフェクト
5	フラッシュ 5	000-005	ブラックアウト
		006-249	フラッシュレート 遅→速
		250-255	ブラインダーエフェクト
6	フラッシュ 6	000-005	ブラックアウト
		006-249	フラッシュレート 遅→速
		250-255	ブラインダーエフェクト

10 チャンネルモード

チャンネル	機能	DMX 値	内容
1	フラッシュ 1	000-005	ブラックアウト
		006-249	フラッシュレート 遅→速
		250-255	ブラインダーエフェクト
2	フラッシュ 2	000-005	ブラックアウト
		006-249	フラッシュレート 遅→速
		250-255	ブラインダーエフェクト
3	フラッシュ 3	000-005	ブラックアウト
		006-249	フラッシュレート 遅→速
		250-255	ブラインダーエフェクト
4	フラッシュ 4	000-005	ブラックアウト
		006-249	フラッシュレート 遅→速
		250-255	ブラインダーエフェクト
5	フラッシュ 5	000-005	ブラックアウト
		006-249	フラッシュレート 遅→速
		250-255	ブラインダーエフェクト
6	フラッシュ 6	000-005	ブラックアウト
		006-249	フラッシュレート 遅→速
		250-255	ブラインダーエフェクト
7	オートプログラム	000-010	OFF
		011-040	Auto 0
		041-070	Auto 1
		071-100	Auto 2
		101-130	Auto 3
		131-160	Auto 4
		161-190	Auto 5
		191-220	Auto 6
		221-255	Auto 7
8	オートスピード	000-255	オートスピード 遅 → 速
9	ディマー	000-255	0-100%
10	ストロボ	000-005	OFF
		006-255	遅 → 速

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

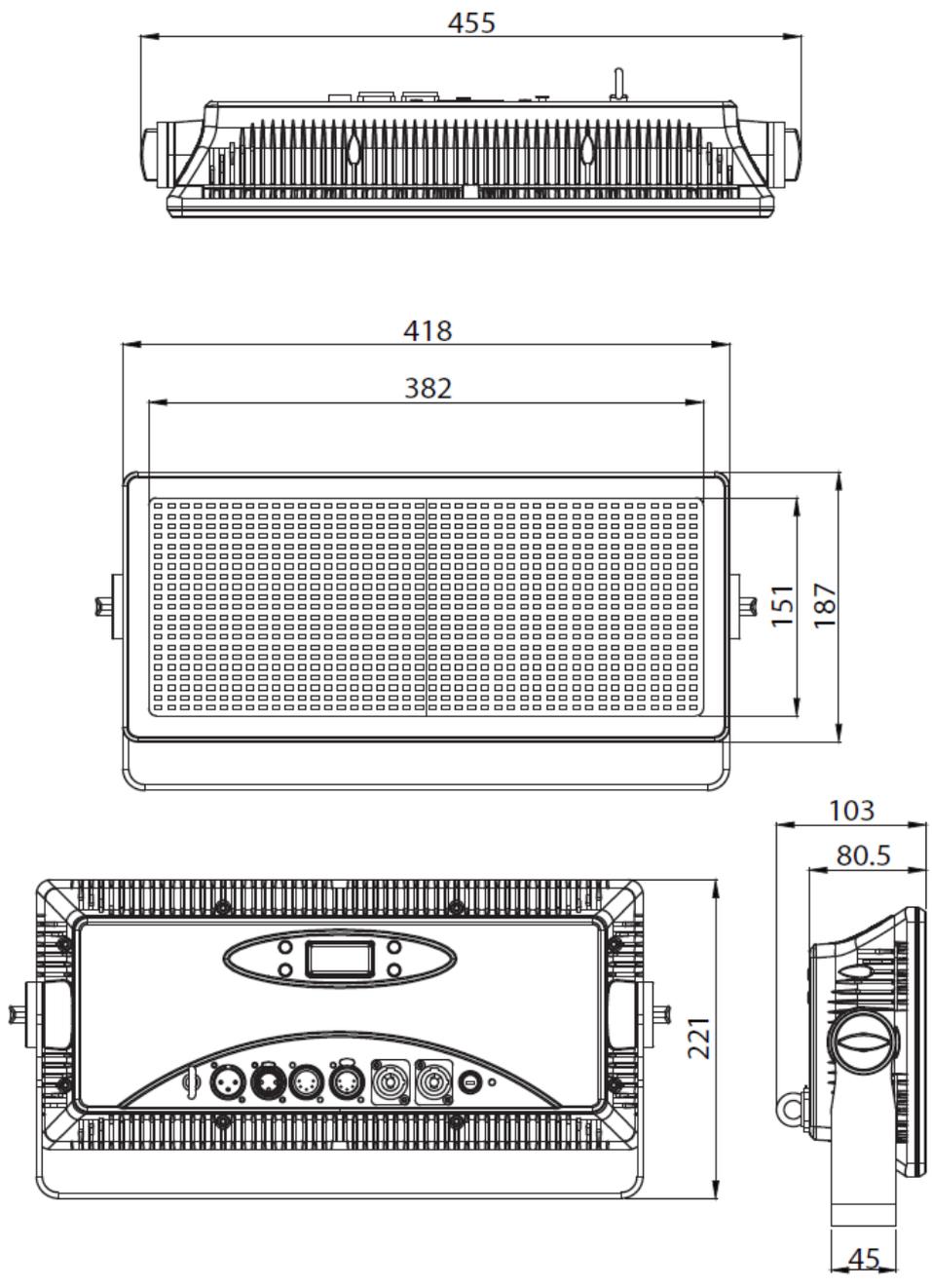
1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に 1 度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	・電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。 ・ディマーが絞られていないか確認してください。
暗い	・レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ヒューズが切れていないか確認してください。
DMX で動作しない	・ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・スタートアドレスが正しく設定されているか確認してください。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。



EK